

安全 > 健康 品質 人権の尊重 人づくり・働き方 サプライチェーン 社会貢献活動

健康

基本的な考え方

日野自動車が成長し続け、より一層お客様と社会に貢献するためには、社員の「健康」はなくてはならない重要な要素です。すべての社員がそれぞれの職場で、健康で活躍し続けるために、日野自動車は社員一人ひとりの日々の健康状態と向き合い、柔軟で細やかな対応を続けることで、心身ともに健康に働ける企業づくりを推進していきます。

健康の基本方針

日野自動車は、「健康経営」を実現するため、2019年10月に「日野自動車 健康宣言」を発表いたしました。社員一人ひとりの健康への意識向上と、「チーム日野」としての活動促進に向け、社員が健康に働き続けられる職場づくりに積極的に取り組んでまいります。

健康宣言

世界中の社員と、社員を支えて頂いているご家族の健康は、全ての事業を推進するうえでの基盤であり財産とも言える重要な要素です。

社員が健康で意欲と情熱を持って、それぞれの職場でチャレンジし、活躍し続けることが「人、そして物の移動を支え、豊かで住みよい世界と未来に貢献する」という会社の使命を果たすことにつながります。

私たちは『健康増進・疾病予防活動』に、チーム日野一丸となって取り組みすべての社員が活力にあふれ、いきいきと働き続けられる企業を目指すことを宣言します。

健康維持支援体制

日野自動車では、産業医や契約カウンセラーによる個別相談窓口、専門機関によるフリーダイヤルの電話相談窓口を設置しています。

また、メンタル不調者の早期発見・早期対応を継続的に強化するため職場相談員制度を2017年度より運用しています。2019年度は相談員を9名増員し、社内各職場に計21名の相談員を配置。社員309名に対し、延べ1,495回の面談や医療機関への紹介などを行いました。

健康診断や個別面談の結果、産業医によって就業制限が必要と判断された場合には、該当者の所属部署に対し改善指導と継続的なフォローをおこなうなど、社員の健康に配慮し、きめ細やかに対応しています。

安全 ▶ 健康 品質 人権の尊重 人づくり・働き方 サプライチェーン 社会貢献活動

こころの健康づくり

◆ストレスチェック

すべての社員のストレスチェックの実施・セルフケアの啓発に組み込み、高ストレス者には医療職による面談や社外専門家による支援もおこなっています。またストレスチェックによる労働環境の分析・評価結果を各職場に対しフィードバックをおこない、職場運営や改善に活用しています。

◆メンタルヘルス研修

メンタル不調者の早期発見・早期対応のためには、各職場の管理者が基礎知識を習得することが重要と考えています。2013年度から新任の管理者に対し、業務マネジメント上のメンタルヘルスに関する研修を実施しています。2019年度には合計173名の管理者が参加しました。

この研修の成果もあり、メンタル疾患の休業・退職者数は、研修開始当初の2013年度比で2分の1以下に減少しています。

●管理者向けメンタルヘルス研修会受講実績

(単位：人)

事業所名	2017年度	2018年度	2019年度
本社・日野工場	266	126	106
羽村工場	33	42	37
新田工場	44	27	14
古河工場	18	8	16
合計	344	209	173



メンタルヘルス研修

安全 ▶ 健康 品質 人権の尊重 人づくり・働き方 サプライチェーン 社会貢献活動

からだの健康づくり

◆健康関連データ分析による不調者の早期発見・早期対応

社員のからだの健康を維持・支援するため日野自動車健康保険組合と協働して、定期健康診断結果や社外診療情報を分析し、適切な施策立案につなげています。

これまでの具体的施策事例として、産業医による保健指導の強化をはじめ、2016年度から前立腺がん、大腸がん検診を定期健康診断に追加、2018年度からは乳がん、子宮がん、胃がんの検診を社員が選択受診できる制度を設けました。

◆受動喫煙防止・喫煙率低下に向けて

受動喫煙防止を徹底するため、2018年度に日野本社建屋の屋内喫煙所はすべての閉鎖をおこないました。あわせて屋外喫煙所においても、受動喫煙防止に配慮した整備を進めています。

また喫煙率の低下に向けた禁煙タイムの開始や各職場単位の喫煙率の見える化、禁煙講演会、社内禁煙外来への費用補助などを実施しています。

◆熱中症予防対策

熱中症予防対策としては、設備対策に加え、ソフト面での対策強化として、熱中症予防セミナーの開催や販売飲料代金の一部補助(5月～9月)、経口補水液を含む機能性飲料の配布、休憩時間以外での給水タイム設定などを実施しています。

また各職場では、毎朝の対面による健康状態確認や、WBGT計(暑さ指数を測る装置)による職場環境の測定など、熱中症未然防止の取り組みをおこなっています。



屋根への遮熱塗装



グリーンカーテン



熱中症予防セミナー

◆インフルエンザ予防対策

インフルエンザ予防対策として、海外赴任者・出張者の社員には予防接種を実施しており、帯同家族についてもインフルエンザを含めた感染予防のワクチン接種支援補助をおこなっています。また、2018年度より全事業所内で、社員に対するインフルエンザワクチン接種を開始しました。

2017年度までの接種率が5.2%でしたが、2018年度は25%、2019年度は31%と接種率は上昇しており、インフルエンザ予防につながっています。

安全 ▶ 健康 品質 人権の尊重 人づくり・働き方 サプライチェーン 社会貢献活動

◆社員の健康増進に関する啓蒙活動

社員の健康増進の動機づけや必要な知識の習得を目的に、社内の保健師や看護師が職場に出向いて健康講話をおこなう活動を実施しています。テーマの選定は次の8つの中から職場リクエストに応じて実施し、職場より好評を得ています。さらに2019年度には健康セミナーを新設し、2日間の累計で354名が参加しました。

- | 講話テーマ | ①禁煙のすすめ ②腰痛予防
③高血圧予防 ④より良い睡眠
⑤健康診断結果の読み方
⑥さらば疲労 ⑦朝食のチカラ
⑧職場で出来る簡単ストレッチ



健康講話の様子

◆海外駐在員の健康支援

海外に駐在する社員に対しては、赴任前に産業医が任地事情を踏まえた健康管理の講義を対象者全員に実施しています。また、感染症に対する教育・啓発として、帯同家族も対象とした研修をおこない、事前の健康診断、予防接種などを実施しています。海外駐在中の健康相談窓口としては、産業医による電話や電子メールでの相談対応に加え、国内と同様にフリーダイヤルによる健康相談窓口を設置し、駐在員や帯同家族のこことからだの健康支援体制を整備しています。

また、現地で日本食を調達するのが難しい地域においては、日本より日本食を配付しております。そのほか、文庫本の送付なども実施しており、駐在員や帯同家族が新たな生活環境で体調を崩したりストレスを抱えたりすることなく、健康な生活を送るための支援をおこなっています。

今後の取り組み

日野自動車は「チーム日野」として、すべての社員の健康維持・増進を目指して健康支援体制を強化しており、健康保険組合と協働で国内外のグループ会社の効果的な疾病未然防止と健康増進活動に力を注いでいきます。

これまでの取り組みに加え、社員一人ひとりがより良いパフォーマンスを発揮できるよう、楽しみながら取り組める活動も積極的に取り入れて、すべての社員が健康に活躍し続けられる環境づくりを推進します。